



一月例会

1月16日（火）、尾道国際ホテルにて1月例会が開催されました。本年度初となる例会に、メンバー一同新たな気持ちで臨みました。

冒頭では理事長・直前理事長のバッジ授与式、そして監事のバッジ授与式が行われました。続いて安本理事長の今年度初の御挨拶では、『率先垂範（Active citizens）であるために』のもと、改めてその思いをメンバーに伝えられました。

その後の各種表彰では、2017年度満期退会者の皆様にもご出席頂き、

2017年度の理事長、

監事、出向者そして例会皆出席者の表彰が行われ、その功績が称えられました。皆様の、自信と達成感に満ち溢れた顔は忘れることが出来ません。

満期退会者表彰では、昨年ご卒業された先輩方に感謝状と記念品が贈呈され、代表して吉原寿希先輩に現役会員へのエールをいただきました。卒業してから私たちが応援してください。卒業してからも私たちが応援しています。

総務広報委員会として年初の心引き締まる1月例会運営及び設営は大変緊張しましたが、皆様のご協力のおかげで、滞りなく終えることができました。厚く御礼を申し上げます。

（記事：鍋島巧・三谷彰紀）



新年宴会

2018年度最初の事業である新年宴会を無事終えることができました。新年宴会は毎年、理事長のお披露目の場となっており、OB・特別会員の皆様も非常に楽しみにしておられます。そういったプレッシャーの中、多くの時間を費やし準備をすることができました。テーマを「男の背中」とし、安本理事長の男気、率先する気概をなんとか表現できたのではないかと自負しております。



後、様々な事業がありますが、皆様の期待に添えるよう精進してまいりたいと思います。

（記事：社会開発委員会委員長 河原研介）

真冬にも関わらず素晴らしい背中を披露してくださった安本理事長、いつでも支えてくださった加度副理事長、石森副委員長を初めとする委員会メンバーの皆様、どんな時も快く相談にのってくださいました理事・監事をはじめとする現役メンバーの皆様、千光寺の多田先輩、吉和中学校の藤先生、国際ホテル西原様をはじめとするスタッフの皆様、このように多くの皆様のご協力を得て新年宴会を無事執り行うことができました。今



京都会議

2018年度も1月19

日(金)、20日(土)、21日(日)
と国立京都国際会館にて、

京都会議が催されました。本年度は、天候に恵まれ、日中は10度を超すポカポカ陽気の中、全国より大変多くの会員が集い盛況となりました。

19日には、公益社団法人日本青年会議所の委員会や、20日には各セミナーに、LOM内より多数のメンバーが積極的に参加し、本年度の志向に対する関心の高さが伺えるものとなりました。また、メインフォーラムでは、講師で青年会議所OBの山井太先輩より現役メンバーに、「もっと、やんちゃしてください!」と激励の言葉を頂き、現役メンバーがその言葉に会場一杯の大きな拍手で答えていたことが大変印象的でした。

その後のLOMナイトでは、約50名のメンバーと大いにお互いの想いを交し合い、京都の地にてメンバー同士の懇親を深める事が出来ました。

21日には、新年式典にて池田祥護会頭から「感謝の心を以て、誠を尽くそう」と、熱く力強い所信を拝聴し、メンバー一人一人が本年度へ向けての想いを共有できたのではないかと思います。

(記事: 森川 陵)



茶道同好会 初釜

1月28日、浄土寺において茶道速水流尾道支部の初釜が催され、茶道同好会からは石津謙明先輩・辻健志先輩そして政成が出席させて頂きました。

先日の成人式にて開催しました成人茶会において、尾道支部からも多大なご支援を頂いたことへのお礼を申し上げさせて頂きました。

また懇親会においては、茶道速水流のお家元次期お家元を囲み、懇親を深めることができました。次期お家元からは、「同世代であるJCメンバーともつとご縁を頂きたい」とのお言葉を頂いております。茶道速水流は、尾道の茶道文化において主流となる流派です。

文化継承に興味のある方は、政成まで入会希望の旨お伝え下さい。宜しく願います。

(記事: 茶道同好会会長 政成 啓行)



成人式茶会

1月7日(日)、広島県立びんご運動公園にて開催された成人式において、尾道青年会議所茶道同好会が茶道速水流尾道支部青年部及び尾道大学の有志のご協力のもと、成人茶会を催しました。

メインアリーナ入口傍に設けられた茶席にお越し頂いた新成人に、着物姿の茶道同好会メンバーがお茶とお菓子を振舞いました。

新成人の皆さんからは、お茶の飲み方、お菓子の食べ方、茶碗の持ち方といった作法についての質問が多く、メンバーは新成人の皆さんに楽しんで頂きたいという想いを持って対応させて頂きました。

当日は大勢の新成人の皆様、関係者の皆様にお越し頂き、とても華やかな場となりました。先人から受け継がれた伝統文化に触れ、楽しんで頂けたと感じます。成人茶会にご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。

そして、これからの尾道のまちを担う新成人の皆様、おめでとつございませう!

(記事: 茶道同好会会長 政成 啓行)



ブロッック 新春会議

1月28日(土)、リーガロイヤルホテル広島にて、広島ブロッック協議会新春会議が開催されました。

一般社団法人福山青年会議所から出席されている吉川ブロッック会長の掲げるテーマ「和」のもと、広島県内の各地会員会議所メンバーが一同に集いました。

吉川ブロッック長の挨拶、各委員長の事業方針・事業説明を通じ、たくさんの方を持ち帰る新春会議となりました。

会議の中では、教育再生グループ副会長といたしまして池田憲泰君より事業説明と、また監査担当役員として出向されている太田雄介直前理事長より、この一年への決意と、LOMメンバーへのブロッック協議会への協力依頼がありました。

新春会議に引き続き、新春交流会が開催されました。広島青年会議所 太鼓同好会の皆様によるオープニング、また、フレアバーテンダー久米圭氏による一発勝負の華麗なパフォーマンスで出来上がった色とりどりのカクテルを使い、県内12 LOMの理事長でブロッック協議会の成功を祈念しての乾杯が行なわれるなど、盛りだくさんの懇親会となりました。

また、ブロッック協議会事業のPRでは、尾道青年会議所メンバーが集結しブロッックゴルフ大会のPRを盛大に行いました。

尾道青年会議所からも多くのメンバーが駆けつけ、広島県内のメンバーと共に親睦を深めることができました。

(記事: 山本 圭介)



2018年度 副理事長・実行委員長・専務理事 あいさつ



政策室

テーマ「苦勞することの大切さ」

本年度、政策室 副理事長を仰せつかりました山北真也と申します。

2018年度 副理事長所信のテーマを「苦勞することの大切さ」とさせて頂きました。

苦勞することは誰だって嫌なものですし、苦勞をしても報われないことがあるかもしれません。ですが苦勞することで得ているも

のは、目に見えない形で自己の成長に必ずや繋がります。そして物事をやり終えた時に味わう達成感は苦勞すればした分だけ味わう事が出来ます。本年度担当させて頂きます、会員資質向上委員会、地域教育推進委員会の両委員会では、安本理事長の掲げられる「率先垂範」というテーマに加えて、「苦勞することの大切さ」を考え、一年間苦勞に苦勞を重ね12月には大きな達成感を味わえるような活動をして参りたいと思います。本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

副理事長 山北 真也



社会開発室

テーマ「積土成山」

2018年度社会開発室の副理事長を仰せつかりました加度亮平です。所信を「積土成山」とし、一步一步確実に尾道を盛り上げるべく精進していきます。社会開発委員会の河原研介委員長、未来ビジョン委員会の吉田雄太委員長をはじめとする両委員会と共に明るい豊かなまちづくりに向けて精一杯頑張っていきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

副理事長 加度 亮平



総務室

テーマ「魅せる」

2018年度 総務室 副理事長を務めさせて頂きます武田です。本年度は尾道青年会議所の魅力を内外に発信していくために、所信を「魅せる」とさせて頂きました。

拡大研修委員会、総務広報委員会の両委員会でJC運動の魅力を伝え拡大に尽力してまいりたいと思います。

拡大研修委員会は、高升委員長のもと、新入会員獲得30名を目標に新たな仲間とのまちづくり、人づくりを求めて邁進しております。

総務広報委員会は、鍋島委員長を筆頭に、JC運動の積極的な発信のために日々JCライフやホームページ、Facebookページなどを通じて広報活動を行っております。

総務室は率先して模範となれるよう積極的な活動を行い、一年間頑張つてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

副理事長 武田 大俊



ブロックゴルフ大会実行特別委員会

テーマ「出会えた仲間と共に…」

本年度、ブロックゴルフ大会実行特別委員会 実行委員長を務めさせて頂きたくします吉原 敏兼と申します。

4月には尾道で9年振りとなるブロックゴルフ大会が行われます。現在当委員会はゴルフ大会に向け副実行委員長、委員会メンバーと共に準備を進めています。

また、5月例会、7月に行われるOB・現役交流例会、しなみ3JC、クリスマス会と1年間を通して事業を行っていく運びとなっております。

「出会えた仲間と共に…」これを私の1年間のテーマとしました。当委員会の事業でもOB・特別会員の皆様をはじめ、多くのJCメンバーと出会える場があると思います。その場を大切に、出会えた皆様と共に明るい豊かな社会の実現に向け進んで参ります。

1年間どうぞよろしくお願い致します。 実行委員長 吉原 敏兼



専務理事

テーマ「とことん」

専務理事を務めさせて頂きたくします、川崎耕平と申します。

安本理事長の掲げられた「率先垂範」のもと、会員の皆様が、自らで考え道を切り開き、無限のチャンスをつかみ取り、より大きく輝ける最高のステージを用意することができるよう、組織の中核を統べる立場であること自覚

し、この一年を“とことん”率先して参りたいと思います。

また、OB・特別会員の皆様におかれましては、本年度、ブロックゴルフ大会、ならびに7月にはOB・現役交流会を予定しております。是非とも、皆様と我々現役会員の交流を深めさせて頂き、成長の機会に変えさせて頂いていただければと思います。

一年間、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、何卒ご指導ご鞭撻のほど、宜しく御願い申し上げます。

川崎 耕平

今回の講演はそういった本質を捉えており、地域コミュニティの大切さ、死なない為の日頃の準備がいかに大切かを学ぶことができました。

今後、本講演の内容を吟味し、防災活動に生かしていきたいと思っています。

自分です。そして近隣の方を助けるということ。2017年度10月例会において、私たちが学んだのは「近助の精神」でした。まず自分の身は自分で守るというのが原理原則、そして近隣の方を助けるということ

防災ボランティア講演会



2018年1月13日に尾道市社会福祉協議会の主催により尾道市役所総務課主幹(危機管理担当)の田村先生、庄原市包括支援センターの上田先生の講演が開かれました。特に強く感じたのは、尾道市民は防災意識が非常に低いという事です。それは尾道市が比較的温暖で災害が少なく、また市民がそういった事実について過信しているのではないかと感じました。2017年度10月例会において、私たちが学んだのは「近助の精神」でした。まず自分の身は自分で守るというのが原理原則、そして近隣の方を助けるということ



ブロックゴルフ大会実行特別委員会

本年度、ブロックゴルフ実行特別委員会副実行委員長を務めます岡本正也です。当委員会は、私も歌副実行委員長も初理事ではありますが、力を合わせてまずは、4月17日に実施されるブロックゴルフ大会を成功させ、後々の事業に繋げていきたいと思っておりますので1年間どうぞ宜しくお願い致します。

副実行委員長 岡本 正也



地域教育推進委員会

地域教育推進委員会の副委員長を務めます井上智仁です。当委員会では新宅委員長の掲げる「ゼロからの創造」をテーマに事業を展開してまいります。教育は教えるのではなく引き出していくように考え方も変わってきております。教育事業を通じて何かを教えるのではなく感じていただきたきと考えてます。そして、様々な形で成長できればと思っております。一年間宜しくお願い致します。

副委員長 井上 智仁



未来ビジョン委員会

本年度、未来ビジョン委員会副委員長の宮地です。当委員会では吉田委員長の掲げる「常識ってというのは、ただの多数決」のテーマのもと、常識にとらわれない明るい未来への創造を縁の下での力持ちで委員長を支え委員会メンバーも盛り上げて、より良い事業が行えるよう努めてまいります。一年間宜しくお願いいたします。

副委員長 宮地 晃二郎



総務広報委員会

本年度、総務広報委員会の副委員長を務めさせて頂きます森川陵です。総務広報委員会は、設営や広報といった点で何かと事業に関わり、メンバーとの交流も多い委員会です。まずは、しっかりと鍋島委員長のもと委員会メンバーが一致団結し、その力をもって一つでも皆様のお役に立てるよう努めて参ります。一年間どうぞ、宜しくお願い致します。

副委員長 森川 陵



財政局長

本年度、財政局長を仰せつかりました政成です。川崎専務理事を始めとします事務局の一員として、安本理事長を盛り立てること、またLOMの屋台骨として率先して活動をしていくことで、自らの成長に繋げて参りたいと思っております。

各委員長を始めとします皆様には何かとお願いごとをさせて頂くことになろうかと思いますが、1年間どうぞ宜しくお願い致します。

政成 啓行



副委員長あいさつ

2018年度



会員資質向上委員会

本年度は中島委員会の下、副委員長として委員長を支えられるよう、また、フォロワーメンバーが委員会内で楽しく朗らかに、そして、切磋琢磨しながら共に成長できるように努めてまいる所存です。昨年度、60周年という節目の年を迎えた尾道JCとして、今後求められる会員の質とは何か、いかに向上できるか、より一層、魅力的な青年会議所となれるよう、皆で考えてまいりたいと思っております。一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

副委員長 日暮 泰広



社会開発委員会

社会開発委員会副委員長の石森です。本年度は、卒業予定者である河原委員長をしっかりとサポートし、委員会を盛り上げ、理事としての「自覚」を持って一年間邁進していきたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願いします。

副委員長 石森 良



拡大研修委員会

拡大研修委員会の副委員長を仰せつかりました、巻幡恭史です。当委員会では高升委員長の「礎」のテーマのもと、拡大30名を目標とし、委員会メンバーを盛り上げていきたいと思っております。

1年間よろしくお願い致します。副委員長 巻幡 恭史



理事セクレタリー

本年度、理事セクレタリーを務めさせて頂きます、加藤雄大と申します。安本理事長の下、尾道青年会議所メンバーの皆様が自分らしく青年会議所活動に打ち込んで頂けるよう、大前セクレタリー・小林セクレタリーと共に、メンバーの皆様を精一杯サポートしていきたいと考えております。

置かれた立場の中で、理事長の掲げる【率先垂範】のテーマを体現していけるよう頑張っていきたいと思っております。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

加藤 雄大

編集後記

2月となり、新たな委員会にも慣れ親しんでくる時期かと思われます。先日家庭で、本年度はこのJCライフの発行に携わる委員会だと話をしたら、「新聞部だね。」と言われました。どうやら、JCライフを、楽しみにしてくれているみたいですね。本年度よりJCライフの電子化となり、ご不便をお掛け致しますが、皆さまのご家族の元にも届き、少しでも茶の間を賑わす記事になれば幸いです。

(記事：森川 陵)

